

# 会 議 議 事 録 (要点記録)

会 議 名	第7回 村上駅周辺まちづくりプラン等策定委員会		
開 催 場 所	村上市役所本庁 5階 第5会議室		
会 議 日 時	平成26年11月4日(水)	時 間	10時00分～11時50分
目 的	<b>【概要】</b> ・村上駅周辺まちづくりプラン基本構想の検討について		
<b>【 発 言 者 等 】</b>	<b>【 内 容 】</b>		
[進行] 事務局-渡邊 櫛谷委員長  [進行] 事務局-渡邊  櫛谷委員長  [説明] 事務局-本間  櫛谷委員長	<p><b>1. 開会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ</li> <li>・委員15人中11人出席 会議成立の報告</li> <li>・資料の確認</li> </ul> <p><b>2. 議事</b></p> <p>それでは、これより議事に移ります。協議事項は、「村上駅周辺まちづくりプラン基本構想の検討について」となります。</p> <p>本日は、これまでの協議を踏まえ「村上総合病院移転後の跡地の活用について」と、村上駅周辺まちづくりプランに掲載する「施策と具体的な取り組みについて(案)」の確認等をお願いしたいと考えています。</p> <p>また、昨年度から審議いただきました内容を取りまとめた資料として「村上駅周辺まちづくりプラン基本構想(案)」について確認もお願いしたいと考えています。</p> <p>議事の進め方につきましては、事務局から配付資料に関する説明の後、質疑や協議の時間を設けたいと思いますので、ご協力願います。</p> <p>それでは事務局から説明願います。</p> <p style="text-align: center;"><b>* 村上駅周辺まちづくりプラン基本構想の検討について</b></p> <p><b>資料1. 村上総合病院移転後の跡地の活用について</b></p> <p>※跡地に関するこれまでの検討状況を整理し、機能構成のイメージ等について資料1により説明。</p> <p>どうもありがとうございました。ただいまご説明いただきました資料1ですが、これについては、前回の7月29日からだいぶ経ちましたが、前回の委員会で委員の皆さまの共通ご理解が得られた事項を事務局において整理してまとめていただいたものです。</p> <p>事前に送付しておりますので、委員の皆さま方もご確認なされたことと思います。この資料につきまして、ご質問や何かありましたら、お出しいただきたいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>どなたからでも。最初、挨拶の中でそろそろ終盤という言い方をつい</p>		

	<p>してしまいましたけれども、何も問題が提起されないと原案のとおりスルスルと行ってしまいまして、10分くらいで終わってしまい、それが前提となり、いろんなものが決まってしまいます。もし、お気づきの点がありましたら、今のうちにいろいろ、大きな問題、小さな問題、何でも結構ですので、ご確認あるいは必要に応じて修正ということはこのチャンスにしていきたいと思っておりますので、何でも結構ですのでお願いします。</p>
会田委員	<p>今日の問題ではないのですが、ちょっと分からない問題があります。病児保育の受け入れのことなのですが、これは病院内に併設する場合とそうでない場合もあるかと思いますが、この病児を受け入れるには、看護師が常駐させなければいけないと思うのですが、その辺についてはどのようにお考えですか。私は施設のことについてはっきり分からないものですから、その辺、お分かりでしたらお聞かせください。</p>
櫛谷委員長	<p>あまりに具体的なことは何ですけれども、書いてあることの、まずは共通のイメージを持たなければいけませんので、そのようなことで事務局からもし、ご回答いただけたところがあればお願いします。</p>
事務局-本間	<p>今、委員長がおっしゃったとおりです。イメージ的なものというところで、今の段階ではご理解いただきたいと思っております。</p>
櫛谷委員長	<p>イメージには違いないのですが。私からもそう言われるとよく分からないという感じもしますので、補足の質問をさせてください。</p> <p>例えば、今、会田委員もおっしゃったように、実際、病院があつて、そこに併設されるというものはイメージしやすいのですが、病院移転跡地ということですので、おそらく、そういうことではないということ。例えば、それに拘束されるということはなかろうと思っておりますが、現時点でこんな感じのものが想定されるという辺りがありましたらちょっとご説明いただけないでしょうか。お願いします。</p>
事務局-竹内	<p>会田委員のおっしゃったとおり、病児を預かるということは、病児保育、保育施設であります。基本的には病児保育については、市の事業になりますので、市が開設し、そこに保育所として位置づけることになります。当然、会田委員がおっしゃったように看護師の資格を有する者が必要になります。院内保育の場合、病院併設型もございまして、独自にやっているところもあります。あるいは一般の保育施設の中に病児室を設けて、そこに看護師を常駐させる制度もございまして。</p> <p>一般的に今の時代、そのためだけに医師を確保するのは実際難しい話ですので、村上市として、村上総合病院跡地の病児保育については具体的なイメージは正直持っておりませんが、パターンとしては複数のパターンがあるというくらいです。今はそのようなことを目指している段階です。</p>
櫛谷委員長	<p>会田委員、よろしいでしょうか。ありがとうございました。</p>
浅野委員	<p>欠席が続きました大変申し訳ございませんでした。その辺、予習はしてきたつもりなのですが、この構成イメージ図の中の多目的スペースと書いてあります。私、過去の経緯を忘れてしまったのですが、このイメ</p>

	<p>ージとしてはどのようなものですか。多目的スペースとしか書いていないのですが。</p> <p>実は私ども観光協会としては、駅前周辺プランについても統一見解ということを図っているということで、さまざまな提言が出ておりました。私はそれを集約して出しているわけではございませんが、たまたま先だって、村上市長との観光座談会におきまして、委員の中から駅前周辺のところに、何かしら、燕三条にあります産業、いわゆる地場産業振興センターのようなものは今さらつけられないのですかと、市長と対談する場面がございました。そちらについては、今、委員会で審議しておりますからそちらでそういうことが取り上げられればというニュアンスで、それ以上の話はなかったわけですが。</p> <p>ここに多目的スペースとありますけれど、燕三条の地場振興センターの半分くらいの大きさくらいあれば良いのですけれども、比べようはないのですが、その方は堆朱を代表されている方で、堆朱、あるいはこの地域は香川県と同じ大きさのエリアがあり、それぞれの自慢する物産がある。それらを展示する場所ということもせっかくなのでどうなのでしょうかと、市長とお話をされていたということでもあります。</p> <p>この辺りは、制約もあって、その方のイメージがあまりにも大きいものですから、コメントもできなかったのですけれども、そういう意見、やり取りがあったということです。多目的スペースということで市民の皆さまに発表されますと、ある程度イメージを決めておかないと、ということなのですが。過去のいきさつを忘れてしまったので、不勉強であれば謝りますが。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>確かに多目的スペースの実際の利用法なり、施設イメージというものは、あまり詰めた議論はしてこなかったように思います。そういうことでいわば曖昧な点が確かにあろうかと思えます。だから、多目的と言っているのかなというところもあります。</p> <p>一方で、何かこれまでの議論の中では、例えば、店舗であるとか、恒久的な箱物を造って、それを維持していこうということは、なかなか難しいだろうということは確かやり取りの中であったかと思っております。</p> <p>事務局から今の回答をいただければありがたいのですが。今、具体的に堆朱とか、地場産業というような。</p>
<p>浅野委員</p>	<p>そういうスペースがあるかという話から始まったのです。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>それに対してどういうお答えになるのかなというのを、事務局からご回答いただけますでしょうか。</p>
<p>事務局-本間</p>	<p>前回、ご論議いただいたときに多目的スペースという部分につきましては、施設、子育て支援等の施設があった場合に、大規模なものではなく、間仕切り等を設けて、会合や研修など、利用者が多様な用途で使用できるという部屋、スペース的なものをイメージしておりました。</p>
<p>櫛谷委員</p>	<p>よろしいでしょうか。現実問題、大規模なものというのは、なかなか面積からしてもあり得ないということ。私よりもよく地元のことをご存じだと思いますけれども、今の資料1で検討しているところは、文字どおり、病院跡地と、その隣の旧ジャスコ跡地というところに限定した話</p>

	<p>ですので、もう少し広く、駅前地区全体という話とまたちょっと違ったところもあろうかと思えます。</p>
<p>浅野委員</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>ほかにいかがでしょうか。</p>
<p>野澤副委員長</p>	<p>2月から話し合いがずっと始まってきたのですが、一番のメインとなったのが病院跡地利用です。病院の移転の進行具合というのは、なかなかはっきりせず、今も検討中ということで聞いております。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>少し進展があったのかどうか。発言できるのであればお聞かせいただければと思います。</p>
<p>大平委員</p>	<p>いきなり申し訳ありませんが、もし、差し支えないところがありましたら、状況についてお聞かせいただけないでしょうか。</p>
<p>大平委員</p>	<p>非常にまだ微妙です。今回、理事長から秋口くらいにお示しできるでしょうというお話でいたわけですが、もう少し時間が必要という状況です。市長さんには、先延ばしではないのですが、ちょっとお時間をいただきたいというところでお話ししたと聞いております。</p> <p>ただ、私も、その細かいところを伺っておりませんので、これ以上のことは、差し控えさせていただきたいと思えます。先延ばししているように聞こえるかもしれませんが、もう少し先にきちんとしたことごと説明させていただきたいと、市長さんへお話ししたと聞いております。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>そういうことですので、もとより、これは何年度からとか、何年度に完成というような話は最初からしないという約束でこの議論が進んできたと思えます。現時点でもまだ、実際のところは未定となっております。</p> <p>ほかに皆さまからご質問や何かございませんか。</p> <p>私、この右側の概念図、見取り図をつくっていただいたのは、大変よくできているなと思えます。全く個人的にも、自分でも議論を整理するときはこういうふうを書くといいのかという感じを受けたものです。</p> <p>言うまでもありませんが、上の大きな赤い四角の中が、この病院の跡地を念頭に、それぞれの機能が中心からそれぞれに向かって、整理されて配置されています。それと若干ダブる形で、旧ジャスコ跡地と書いてありますが、緑の点線が、下に赤枠に一部重なるような形で書かれています。ここにも機能が幾つかあります。具体的なイメージというのがここに描かれていないのは、今ほど野澤委員からもご紹介いただきましたように、実際のところ、そのスケジュールが決まっていないということもありますし、実際、これを本当に事業化していくには、また予算をつけて、それが実体になるにはかなり時間もかかると思えます。具体的な問題がまた生じたり、それを解決したりということで、現時点で具体的なイメージを考えるというのはどうしようもないということで、この機能ということを中心に議論してまいりました。それが現時点ではうまくまとめられているなという感じを持っております。</p> <p>こういう問題は、かなり抽象的、一般的な形でしかまとめられませんし、その解釈にどうしても幅があるということは、ある意味、望ましい</p>

ことだと思います。一方で、幅があるということから、一人一人、私も含めて委員が考えているイメージと、実際にこの先進んでいき仮にできていくとしますと、あるいはできたものの状況がイメージとは違っているということはあるかと思えます。

幅があるということはそういうことだろうと思っております。先ほど申しましたように、多少致し方ないところだと思いますけれども、それにしても、全くイメージが違ったということになると問題ですので、この際、もしこのところ、誤解がないだろうかという点、お気づきのことがありましたら提起していただければと思っているしだいです。

いかがでしょうか。よろしいでしょうか。ご意見など、ほかにございませんでしょうか。どうもありがとうございます。それでは、この資料1を基にして、この「村上総合病院移転後の跡地の活用について」という部分を、①番についてはご了解いただけたということで承りました。

それでは、その次の資料2に基づくお話に入りたいと思います。「村上駅周辺まちづくりプラン施策と具体的な取り組み内容」というところですが、これについても事務局よりご説明いただいた上、質疑やご意見を賜りたいと思います。

#### 資料2. 施策と具体的な取り組みについて（案）

※村上駅周辺まちづくりプランに掲載する施策と具体的な取り組み内容について資料2により説明。

資料2のポイントをご説明いただきました。ご覧いただきますように、かなり内容も多いですし、これにつきましては、だいぶ前の委員会において、このようなものをつくるのだというご説明をいただいております。計画整備の内容につきましても、だいぶ前にご議論いただいたところだったと思います。

それぞれの部分が、またその後の、いろいろな情勢の変化やあるいはJR等との協議、それから庁内での検討が進められまして、このような形で現時点でまとめられたのかと思います。

これを白紙から見てということも、非生産的なので、先ほど私が口走ったようなことで、この際、このところがよく分からないので確認したいということがありましたらぜひ出していただいて、それもこの具体的に、計画を示す際のたたき台とするような形で決めさせていただきたいと思っています。

何か、どこからでも結構です。ご質問やコメントがありましたらお願いいたします。

今ほど2ページの「駅東口広場の整備イメージ」についてです。こちらについては、イメージがあるということですから、これから細かくお話が出るのでしょうかけれども、今、新潟交通さんとお話をしていたのですが、その機会がありましたときには、うちの案内所も駐車場がなくて非常に困ったというところもございますので、お願いを聞いていただければと思います。

ということでありながら、そして一方で、ここでご質問でございます。先ほど西口というところで、西口のイメージとありました。例えば、瀬波温泉なのですが、向こうのほうに瀬波温泉の送迎バスのご配慮という部分も伺っておりますけれども、それは、要するにワンセットで考えての整備ということで考えるべきなのかですか。東口のイメージだ

[説明] 事務局-本間

櫛谷委員長

浅野委員

	<p>けで先行されますと、私どもの送迎バスの機能が全部失われるということになります。</p> <p>ここのところは、イメージですから、今そこではないですよと言われればそこまでなのですが、その辺りについても、もし動いた場合はワンセットで考えないと、混乱を生じるのではないかと思いました。ちょっと先走ったお話ですが、その確認です。</p>
櫛谷委員長	<p>ご質問に事務局からご回答いただければと思いますのでよろしく願いいたします。</p>
事務局-渡邊	<p>当初からイメージということでお話はさせていただいておりますが、今後、進めていく中でご心配の東側と西側の整備については、どんなふうに考えればいいのかということは当然、議論する必要があるかと思えます。</p> <p>実際にこれをどのようにやっていくかについては、ご心配のとおり、その事業ごとに関わる方皆さまかかわってくると思えますし、その辺については予算面も含め、また社会情勢も含めて綿密に調整を図った上で進める必要があると思えますので、ご心配されていることについては十分考えております。</p>
浅野委員	<p>ありがとうございます。あともう一つありまして、東口の整備イメージですが、これだけだと、現行どのくらい面積が増えているのでしょうか。</p>
事務局-本間	<p>今の面積と一緒です。</p>
浅野委員	<p>分かりました。ありがとうございました。</p>
櫛谷委員	<p>今のご質問、ご指摘いただいた点も含めて、ほかのところも同じだと思いますけれども、イメージだというのは、先ほど申しましたように、ボヤッとした話なのですが、実際に事業化するということになると、お金のことはもちろんですし、それから素人考えでも西口、東口は一体であるということは当然だろうと。その当然だろうということと、実際に事業化するときのスケジュールと、お金の付き方みたいなことももちろんありますので、そこら辺は具体化する際には、例えば本当にこのまま、どう実現すれば理想的だということ、この2ページの図で一般の駐車場10台でいいのか、みたいなことを細かく見ていくと、またこれはいろいろあるかと思えます。その事業化される時点におきましては、また詳細な検討がなされるだろうという前提で、あまり言うとは何なのだと思いますけれども、整備イメージということで、この場では理解して、了解というふうにさせていただければと思います。浅野委員、よろしいでしょうか。</p> <p>ほかにご質問やコメントなどございますか。</p>
田巻委員	<p>委員長から、ここら辺でということなのですが、どうしても整備イメージが出てきますと、いろいろと考えたくなってくるころです。先ほど一体化として東口、西口を整備なさるという方向性があるというお話を伺ったのですが、ただ、可能性として、病院の移転がもうちょっと後になった場合、東口だけ先にするという可能性もあるわけですね。それ</p>

<p>櫛谷委員長</p>	<p>も含めてどのくらいの時間軸でお考えなのかを、大きなスケジュール感として教えていただければと思います。</p>
<p>事務局-渡邊</p>	<p>それでは、何年後という話は、当然まだできないだろうということは私も承知していますが、時間的なイメージを委員の間で持つために事務局よりご説明いただけますでしょうか。</p>
<p>事務局-渡邊</p>	<p>病院の移転時期というだけではなくて、さまざまな、財政状況も含め、市して答申としていただいたときにどう事業を進めていけばいいかということにつきましては、本当に詳細に検討していく必要があると思います。</p> <p>今現在、いつどれをやるのだというご質問だと思いますが、なかなか今の段階で何年までにとか、何年の間にとというお答えはしにくいかなと思います。</p>
<p>櫛谷委員</p>	<p>正式の委員会はどうなると市の担当者に聞くと、これ以上のことは言えないというのが実情で本当にそうだろうと私も理解いたしますので、そうは言っても、みたいなことは委員長としては言わないでおきたいと思います。</p> <p>もちろん財政の問題とかありますので、本当にこのまま必ずできるんだということも、これは具体的に言いにくいところであろうと思います。それにしても、何十年も先ではないというのが、私のすごく漠然としたスケジュール感で思っております。その程度で結構ですが、何十年も先ではないという程度の理解でよろしいでしょうか。事務局の理解いかがでしょうか。</p>
<p>事務局-渡邊</p>	<p>近年、最近整備された豊栄駅をはじめ、写真も紹介させていただきましたが、これに比べると、村上駅はこれでいいのかなということは、私も感じます。何十年も先ではないと、私は思っておりますので、ぜひ皆さま方の議論をこれまで以上に活かしていきたいと思っておりますので、ご理解いただきたいと思います。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>これ以上突っ込まないでおきたいと思います。ありがとうございました。</p>
<p>林委員</p>	<p>ほかにコメントやご質問などございませんか。</p> <p>私も最初からここに参加していたわけではないので、前の議論で、もう議論が尽くされていた項目なのかもしれませんが、これを拝見した中で、ちょっと思ったことを言わせていただきたいのですが。40ページになりますけれども、「駅西地区内を南北方向に連絡する地区幹線道路の整備」で取り組みが書かれているわけです。この前のページも、同様ですけれども、私がちょっとご意見を聞きたいのは、40ページです。取り組みの内容の後ろのページと合わせて見ていただきたいのですが、この345号線の上の、北側のほうに2本の南北方向に道路を整備したらどうかということについてです。イメージということですが、具体的に整備の内容を、2本、整備したらどうかということですが、345号線の瀬波トンネルからの先線については、今現在計画があるようですので、これを整備するのはいいと思います。</p>

	<p>もう一本、この松原町の団地の中を、あえて割と最近整備されている団地だと思いますけれども、ここにもう一本南北方向にこの整備を、提言するののかというのが、ここでする必要性はあるのかというのが、私としてはございます。ここに道路をつくって、アクセス性の時間短縮がどうかというのが、ちょっと疑問かなと私は思います。跨線橋を渡らないで、北側のほうに向かうのであれば、幹線道路ではないのですけれども、住宅団地の周りの道路もあって、その辺が十分かどうかはありますけれども、ここまで整備をというのは、少しどうなのかという気がします。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>ここら辺の問題につきまして、現状を含めまして、事務局よりご回答をいただけないでしょうか。お願いします。</p>
<p>事務局-船山</p>	<p>確かに今、林委員がおっしゃるように、この松原町のせつかく整備された団地の中を、また新しい道路を造るイメージになりますので、私もこの部分は委員と全く同じような考え方をもちました。</p> <p>ただ、松原町の外周の道路については、今の345号線にタッチするにあたって、跨線橋の脇に鋭角で進入してくるような形になりますので、何年か、何十年か前になるかもしれませんけれども、一度この辺の鋭角の部分を直そうという道路計画を立てたことがあったようであります。</p> <p>ただ、それが今凍結状態になっておりまして、そういった意味の部分を改修する解決する意味では、松原町の外周道路にタッチさせるくらいのイメージのほうが、私もいいのかなと感じたしだいあります。委員のおっしゃるのは、その辺のイメージのことでよろしいでしょうか。</p>
<p>林委員</p>	<p>はい。ここにつくる必要がどうなのかなと。</p>
<p>事務局-船山</p>	<p>そういうことであれば、林委員と全く同じことです。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>ほかの部分もそうでしょうけれども、特にこういった道路計画に見えるような図面を実際に公開する資料に出しますと、これが例えば、このようなイメージだというふうにくら注釈を付けても、こんなところに道路を造るのかと、どうしても思わせがちだと思います。そういう問題も考えられます。ここら辺の表記というか、図的な表現の問題なのかなという気がします。</p> <p>これは、またパブリックコメント等で多くの方の目に触れることになると思いますが、その際、表現の修正等でそういった問題を、あまり発生させないようにすることができれば少し修正をかけていただくということでよろしいのかなと思います。林委員、そういう作り方でよろしいでしょうか。</p>
<p>林委員</p>	<p>はい。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>事務局のほうも、そういったことは可能でしょうか。図の表でも少し修正することが必要かなと思うのですがいかがでしょうか。</p>
<p>事務局-本間</p>	<p>ただいまの、林委員からのお話でございますけれども、そのように委員の皆さん方のご意見を尊重して、修正したいと考えております。</p>



櫛谷委員長

この問題で、何かほかにご意見をお持ちの方はいらっしゃいますでしょうか。ありがとうございます。この点につきましては、このように引き取らせていただきます。

ほかになんかコメントやご質問はございますでしょうか。

文字どおり、この資料2の表紙にありますように、具体的な取り組み内容とありまして、にも関わらず、具体化はまだはっきりしていないので、だいぶ矛盾することがありますが。現時点で、取りまとめられるものとしては、こんなところかなというところが網羅されていると思います。

突っ込めば突っ込むほど、あるいは具体化するにあたって難しいところがあるとか、このとおりでできるとは限らないと、どうしてもなってしまうと、なかなか、私も都市計画の専門家ではありませんので、少しどうなんだろうと思うところが素人考えであります。ただ、現時点でこういったものを取りまとめて、またこれをベースにいろいろな具体的な議論を重ねていくという出発点として非常に有効なものなのだろうと理解しています。

ほかにご質問やご意見等はよろしいでしょうか。それでは、この資料2におきまして、皆さまのご了解を得られたということで先に進めさせていただきたいと思います。

それでは、続きまして、「村上駅周辺まちづくりプラン基本構想」というところがございます。資料3で詳しく書かれているところですが、これにつきまして、また事務局からご説明をいただきまして、その後で委員の皆さまから、質問や意見等を伺いたいと思います。

[説明] 事務局-本間

### 資料3. 基本構想(案)について

※これまで委員会で審議した内容を章立てでまとめた全体案について資料3により説明。

櫛谷委員長

重ねて申し上げますと、今見ていただいた資料3の後ろの部分、27ページ辺りに先ほど見ていただいて資料2の分厚いものが挟まるという形で、この資料3の表紙にある「村上駅周辺まちづくりプラン基本構想(案)」というものができあがることとなります。

それでは、またご質問や、コメントやご意見がありましたら、出していただきたいと思います。いかがでしょうか。

野澤副委員長

今、以前に議題にのぼっていた、駅周辺の将来像のアンケートなど、もう一度振り返ってみて、にぎわいを求める場、駅周辺ですので、当然かもしれませんが、にぎわいを求めるところが結構見られます。

村上病院の跡地は、ちょっと戻ってしまうのですが先ほど多目的スペース、多目的広場というところに地場産業の振興を盛り込めないかという話がありました。この多目的広場をうまく利用して、市民交流というのを盛り込むことはできないのかなと感じました。恒久的な施設や設備を設けるのは維持管理がこれから難しい面がありますので、広場で、例えば市場のような機能を市民が交流する場として市場、必要なとき集まって来てその交流イベントが終わったらまた元の広場に戻るといったような機能が非常にこれからは望ましいのではと思います。

ですから、市民交流、にぎわいなんかをこの多目的広場というところでもう少し前に打ち出せないのかなという気もしています。

<p>櫛谷委員長</p>	<p>今のご指摘は具体的に言うと、この資料3の後ろに挟まる、先ほど見ていただいた資料2で各論や具体的なものが紹介されることとなりますので、その中の、前に検討した資料1に関連する部分が、資料2の24から29ページ、ここら辺の範囲ということですので。この中で、書いてあると思いますけれども、ここをもう少し追求したらというご意見だと思います。少し資料が先に飛んで、委員の皆さん、見づらくて申し訳ありません。</p> <p>まず、ご回答を事務局からいただけますでしょうか。お願いします。</p>
<p>事務局-本間</p>	<p>ただいまの副委員長のご指摘でございます。この資料2の30ページをご覧くださいと思います。</p> <p>30ページを開いていただきまして、黒四角で「現況及び問題点・課題」がございまして、その中に括弧で「旧ジャスコ跡地の利用」というところの下のところ「市全体に新たな魅力と活力を生み出す市民交流の中心地区としての整備が必要と考える」が一つございます。</p> <p>その下の欄です。丸が2つございますが、「市全体に新たな魅力と活力を生み出す市民交流の中心地区として位置づけることが望ましい」という皆さまのご意見を載せさせていただいております。</p> <p>またその丸でもう一つございますけれども、「旧ジャスコ跡地は、広場・オープンスペースや駐車場などの機能を有し、朝市やイベント等の会場として利用可能な多目的広場としての利用を前提とした活用が望ましい」ということで、この辺で活気あるという形を出させていただいたつもりです。</p> <p>このような内容でまとめさせていただいたということです。</p>
<p>野澤副委員長</p>	<p>確かに内容を読ませていただくとそのとおりです。</p> <p>ただ、多目的広場という言葉がなかなか曖昧で、すぐにイメージできないというところが、私的にはあったのかと思います。もし可能であれば、この多目的をもう少し市民交流とか、にぎわいを感じさせるような言葉に、もし適当なものがあれば、そういうイメージさせる言葉にいただけると、実はすぐイメージしやすいのかなと思いました。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>そうですね。そうするとタイトルというか、ここで言うと計画名みたいなところがあるのでしょうか。これは見ていただいた資料2の30ページをもう一枚めくって、31ページを見ていただきますと、そこには、にぎわい創出イベントや仕掛けづくりという、にぎわいという単語は出て参ります。どちらかという、30ページのほうが、ハードな話で、31ページはソフトの話かなという感じがします。</p> <p>見出し、目次とか全体をざっとこのプランを俯瞰したときに、見出しの言葉というのかなり大切だという感じもします。なかなか、ここを見ると全体が全部入れなくてはいけなくて、事務作業の際にどうかと思うのですが。</p> <p>私からお伺いします。例えば、30ページにある施策の14番の施策名の「大規模跡地等の利活用」という固い言葉をちょっと修正することは可能なのでしょうか。いかがでしょうか。</p>
<p>事務局-本間</p>	<p>ただいまの件は、「大規模跡地等の利活用」という施策の言葉の修正ということですか。</p>

野澤副委員長	<p>はい。というよりは、多目的広場というところを、もう少しイメージが湧きやすいように、言葉が変わることは可能なのかなと、ご質問したわけです。</p>
櫛谷委員長	<p>すみません、私が見間違えました。取り組み名ですね。30 ページのこの上から3行目です。可能性についてはいかがでしょうか。</p>
事務局-本間	<p>委員の皆さまのご希望、ご指摘がございますので、こちらについては、変更は可能です。</p>
櫛谷委員長	<p>今ほど確認は、その野澤委員からのコメントということで、もう少し「にぎわい」とか「活力」というようなことが感じられる見出しがあったほうがいいのではないかということだったと思います。それについて、何かご意見などございますでしょうか。</p> <p>内容については、戻るようで恐縮ですが、資料2の30ページのこの文章そのものについてはよろしいでしょうか。</p> <p>この取り組み名の「多目的広場整備」というところに、それによる何とかの創出とか、にぎわいの創出かなと。そうすると、次と似てしまいますけれども。何か、後ろに、文言を加えるような形で、あまり長くない程度で修正をするということで、言葉使いについては、もし原案があれば承りたいのですが、それでなければ事務局のご検討に委ねることにしたいと思いますが。</p>
野澤副委員長	<p>お任せいたします。</p>
櫛谷委員長	<p>よろしいですか。それでは、今のようなご指摘を踏まえてちょっと検討していただけないでしょうか。</p>
事務局-本間	<p>それでは検討させていただきたいと思います。</p>
櫛谷委員長	<p>ほかにいかがでしょうか。ご意見やご質問などございませんか。</p>
野澤副委員長	<p>もう一ついいでしょうか。</p> <p>これは、今回のまちづくりプランの策定に入れるべきか、私も分からないのですけれども、要望といたしまして、せっかく村上病院が改修という話が出て、しかも西口へ移転というお話が出ました。村上駅西口の、いわゆる整備という話は、市民としてはずっと以前から願っていたことでもあります。なかなかこれは大きい事業ですので、簡単にはいかないので、具体化することは今までなかったのです。今回は、たまたまいろいろな事情がありまして、駅周辺のまちづくりを考えるにはよい機会であると。今しかないと思われまして。</p> <p>ですから、当然、この事業に関連する村上市だけではなくて、村上病院さん、JRと、当然いろいろなことが諸々絡みますので、村上市だけ単独で進めるわけにはいきません。ですから、なおさらこのまちづくりプランを具体化して進めていくためには、やはり村上市がそれら協働する機関と連携して、いろいろな政策としての支援、いろいろな知恵を絞るということが必要なのではなからうかと思えます。もちろん今までもやっていたらと思うのですが、今回の駅周辺のまちづくりに関してはもう一歩踏み込んだ政策なりが必要なのではないかと思います。</p>

	<p>やはり、村上市の顔でございますので市民の皆さまも注目しております。この計画が少しずつ前進していくことを皆さん願っていると思いますので、それに伴うほかの関係機関との調整なり、政策の提案なりを積極的に村上市には行っていただければ、市民としても後押ししやすいと考えています。</p> <p>こういうことを提案書に盛り込んでいいか分かりませんが、私の個人的な意見として、ご要望いたします。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>ただいまのご意見は、市に対する要望ということによろしいですか。それとも、そういったことをどこかに、記載すべきでしょうか。</p>
<p>野澤副委員長</p>	<p>その辺、私は分かりませんので、委員の皆さんのご意見を聞かせていただければと思います。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>それでは事務局からお願いします。</p>
<p>事務局-渡邊</p>	<p>この今、ご議論いただいているまちづくりプランにつきましては、今回、ご審議いただいた部分で修正箇所が少しあったようですので、そちらを修正させていただいた上で、流れとしては最終的にはパブリックコメントをいただき、それを直したのももって年度末を目標に市のほうに提出していただくわけです。その修正の際に、できれば正副委員長さん、また都合のつかれる方がおられましたら、この中で、市長への答申の際に、今のご発言いただいた内容を添えていただければと思います。市としてこのようにプランを活用してほしいといったことを添えていただければ一番活かされるのではないかなと考えております。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>おそらく、先ほど私が前文に書くようなことを申しましたけれども、卒業研究か何かだったらそういう形になろうかと思いますが、これはまちづくりプランの答申ですので、どこまで書いたらよいかということもありますし時間的な問題もあります。</p> <p>今、事務局からご提案いただいたような方法で、今後の進め方の要望ということは市に伝えて、こういう箇所があるということで、よろしいでしょうか。</p> <p>それではそのように諮らせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>ほかに何かこの資料で特にこの資料3の内容につきまして、ご質問やら、ご意見、コメント等ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、この資料3「村上駅周辺まちづくりプラン基本構想」につきましては、皆さまからご意見をいただいたということだと思います。</p> <p>ご意見、コメント出していただいた皆さま、どうもありがとうございました。</p> <p>本日、ここまでご審議いただいた資料1、2、3につきましては、幾つか修正箇所がございましたし、非常に細かいテクニカルな部分で、今後も若干の文言の修正が出てくる可能性もあるかと思っております。そういったことをお含みいただいた上で、全体としては委員の皆さまからご賛同いただいたと理解いたしました。</p> <p>繰り返しになりますけれども、資料3が基本構想の全体の形になるものでして、その資料3の後ろに資料2が、分量としては、そちらのほう</p>

	<p>が厚いですが、それが加わるという形で、1冊に整理されたものがこの資料3の表紙にある「村上駅周辺まちづくりプラン基本構想（案）」という形で取りまとめられるということになると思います。</p> <p>この細かい部分の修正、あるいは今日の議論の中で出て参りました修正点、文言の若干の修正等を行う作業につきましては、事務局をお願いいたしまして、できあがって1冊になりました「村上駅周辺まちづくりプラン基本構想（案）」につきましては、委員長の私と副委員長の野澤委員とで確認をいたしまして、それをまた委員の皆さまにもお送りして、ご確認いただくという段取りを考えております。また、結構大きな、長い資料ですので、修正された点についての一覧表みたいなものも併せてつくっていただこうと思います。</p> <p>それでは以上をもちまして、今日の協議の内容が全て終了いたしました。本日が第7回の委員会ですが、次回が第8回ということになります。次回の策定委員会では、この修正を経て取りまとめられる予定の「村上駅周辺まちづくりプラン基本構想（案）」の最終確認ということになります。</p> <p>この確認だけで委員の皆さまにお集まりいただくというのも、なかなか時間をいただいたり、都合がおありだったりということで大変なことだと思いますので、委員の皆さまに、先ほど申しましたように委員長と副委員長で確認したものをお送りしまして、それを皆さまご確認、ご検討いただいた上で、その賛否あるいは修正意見がありましたら事務局に返送していただくということで、いわゆる書面審議という形を採用したいと思います。</p> <p>このような進め方についていかがでしょうか。よろしいでしょうか。（「異議なし」の発言あり）</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>では、第8回の村上駅周辺まちづくりプラン策定委員会は書面審議という形にさせていただきます。</p> <p>それ以降のスケジュール等につきましては、また事務局よりこの後説明していただくこととなります。</p> <p>それでは、以上をもちまして、本日予定しておりました議事は全て終了いたしました。ご審議にご協力いただきまして誠にありがとうございました。</p> <p>それでは事務局にお返しいたします。</p>
事務局-渡邊	<p>皆さま、大変長い時間ありがとうございました。</p> <p>それでは、次第3番、その他の「今後のスケジュール（案）」についての説明を事務局から申し上げます。</p>
[説明] 事務局-本間	<p><b>4. その他 委員会スケジュールについて（案）</b></p> <p><b>資料4. 委員会スケジュールについて（案）</b></p> <p>※村上駅周辺まちづくりプランの策定に係る今後の予定等について資料4により説明。</p>
事務局-渡邊	<p>ただいまのスケジュールの説明につきまして、何かご質問等がありましたらお願いします。</p> <p>よろしいでしょうか。続きまして、事務局から連絡事項を申し上げます。</p>

事務局-高橋

事務局より連絡です。今日は大変お疲れさまでした。事務局から3点ほど連絡事項があります。

1点目は報酬及び費用弁償についてです。今月の13日か20日を予定していますが、決定次第、再度皆さまに文書で通知したいと思います。

続きまして第2点目です。第7回会議録の確認の件ですが、毎回お手数をお掛けしております。原稿ができ次第皆さまにお送りいたしますので内容を確認の上、返信していただきたいと思ひます。

最後3点目、第8回村上市村上駅周辺まちづくりプラン策定委員会についてなのですが、先ほど説明がありましたように第8回村上市村上駅周辺まちづくりプラン策定委員会については、書面によって審議することで、皆さま方の了解をいただいたところです。

皆さま方には、書面審議の案内文、回答書と一緒に1冊に整理した「村上駅周辺まちづくりプラン等基本構想(案)」と、修正箇所が分かるような一覧表を後ほど送付いたしますのでご確認の上、回答書を期日まで必着で、ファクスでも可としますので事務局までご回答いただきますようお願い申し上げます。

以上、よろしくお願ひいたします。

#### 5. 閉会

- ・あいさつ

野澤副委員長

以上